

# トピックスのとびら

図書館には図書、地域資料、雑誌、新聞、インターネットといった  
 たくさんの情報のとびらがあります。  
 そのとびらを開いて、時事的な話題を複合的な視点から紹介します。

**No. 8**

**(2005. 12)**

## あなたの隣の外国人

ハリケーンで露呈した黒人問題や移民3世の若者による暴動など、  
 安定しているかに見えた移民受入大国で、相次いで軋轢が生じている。  
 グローバル化による労働力の移動は、送り手・受け手双方に様々な課題を  
 投げかけており、日本も対岸の火事として眺めているわけにはいかない。  
 在留外国人が日常の存在になった今、どう受け入れどう共生していくのか、  
 人権週間を契機に考えてみたい。

### 図書のとびら

| 書名                             | 著者    | 出版者          | 出版年     | 請求記号         |
|--------------------------------|-------|--------------|---------|--------------|
| 日本の移民政策を考える                    | 依光正哲  | 明石書店         | 2005.08 | 334.41PP-126 |
| 外国人の子どもと日本の教育                  | 宮島喬   | 東京大学出版会      | 2005.06 | 372.1PP-594  |
| 共に生きる社会を目指して                   |       | 総合研究開発機構     | 2005.06 | 334.41-125   |
| 「多文化共生社会を考える」研究委員会報告書平成16年度    |       | 地球産業文化研究所    | 2005.03 | 334.4-118    |
| 地域社会での定住外国人労働者支援               | 福西淳   | 明石書店         | 2005.03 | 366.89PP-24  |
| 日本の内なる国際化                      | 戸井田克己 | 古今書院         | 2005.03 | 366.89PP-23  |
| 外国人の定住と日本語教育                   | 田尻英三  | ひつじ書房        | 2004.09 | 334.41NN-123 |
| 外国人労働者問題の現状把握と今後の対応に関する研究      |       | 労働政策研究・研修機構  | 2004.09 | 366.89-22    |
| 外国人労働者研究                       | 手塚和彰  | 信山社出版        | 2004.08 | 366.89NN-21  |
| 多文化共生キーワード事典                   |       | 明石書店         | 2004.06 | 316.8NN-414  |
| 外国人労働者の受入れに関する世論調査             |       | 内閣府大臣官房政府広報室 | 2004    | 366.89NN-20  |
| 外務省・国際移住機関共催シンポジウム「国境を越えた人の移動」 |       | 外務省経済局       | 2004    | 334.4-117    |

## 地域資料のとびら

| 書名             | 著者            | 出版者       | 出版年     | 請求記号       |
|----------------|---------------|-----------|---------|------------|
| 多文化共生の学校づくり    | 山脇啓造          | 明石書店      | 2005.02 | K37.1-277  |
| ともに生きる         | 川崎市外国人教育検討委員会 | 川崎市教育委員会  | 2003.04 | K37.21-333 |
| 多文化共生をめざす地域づくり | 沼尾実           | 明石書店      | 1996.11 | K36.11-27  |
| 多民族・多文化・共生     |               | 神奈川人権センター | 1994.06 | K31-393    |

## 雑誌のとびら

| 記事名                         | 雑誌名         | 巻号     | 請求記号      |
|-----------------------------|-------------|--------|-----------|
| 特集自治体における地域が一体となった国際化への取り組み | 自治体国際化フォーラム | 191号   | Z318-547  |
| 日本の地域社会と外国人労働者政策の展望         | NIRA政策研究    | 18巻9号  | Z305-43   |
| 「外国人」が日本を変える                | 外交フォーラム     | 18巻5号  | Z319-222  |
| 特集 外国人労働者受け入れ「人材開国」の選択      | エコノミスト      | 83巻14号 | Z330.5-5  |
| 日本で働く外国人労働者たちの声             | 外交フォーラム     | 17巻11号 | Z319-222  |
| 定住する外国人の生活と日本語の学習の支援を考える    | 国文学解釈と鑑賞    | 68巻7号  | Z910.5-16 |
| 日本の雇用と外国人労働者問題              | 都市問題研究      | 55巻3号  | Z318-538  |
| 移民政策と市民権—EU、日本、伝統的な移民国家     | 公法研究        | 64号    | Z320-576  |
| 比較の中の日本「外国人」の市民権と移民政策       | NIRA政策研究    | 15巻1号  | Z305-43   |

## 新聞のとびら

| 記事名                         | 新聞名    | 掲載日        | 頁       |
|-----------------------------|--------|------------|---------|
| 人口減 日本の労働力補充 難しい移民の受け入れ     | 産経新聞   | 2005.11.20 | p1      |
| 変革へ外国人学校結束 「学びの場は同じ」差別しないで! | 東京新聞   | 2005.09.30 | p28     |
| 「差異への権利」のジレンマ               | 朝日新聞   | 2005.08.01 | p11     |
| 論陣論客 外国人労働者の受け入れ            | 読売新聞   | 2005.05.10 | p13     |
| 外国人労働者受け入れ、非熟練も「着実検討」       | 日本経済新聞 | 2005.03.29 | p2 (夕刊) |
| 外国人労働者、日本0.3%、主要国最低         | 日本経済新聞 | 2005.03.23 | p18     |
| 外国人労働者受け入れ 段階的な定住策へ転換を      | 日本経済新聞 | 2004.09.07 | p27     |
| 外国人犯罪減への対応は 共生社会の構築課題       | 朝日新聞   | 2004.05.05 | p11     |
| アジアに関わる日本 「共生」の姿を考えよう       | 朝日新聞   | 2004.02.11 | p14     |
| 外国人 南米系ニューカマーの対応探って十余年      | 朝日新聞   | 2004.02.01 | p8      |

## インターネットのとびら

法務省

法務省入国管理局

外務省

\* 人権擁護局など

\* 対外政策など

<http://www.moj.go.jp/><http://www.immi-moj.go.jp/><http://www.mofa.go.jp/mofaj/>

国際交流基金  
神奈川県国際交流協会

\*各種文化交流事業など  
\*地域での交流・協力活動など

<http://www.jpf.go.jp/j/>  
<http://www.k-i-a.or.jp/>



2005.9  
2005.9  
2005.5  
2005.3.8  
2004.11  
2003.7  
2003.3  
2002  
2002